



INACHO ROTARY WEEKLY NEWS

事務所：長野県伊那市西町 5016-2 電話 0265(76)5858 例会日：毎週火曜日 例会場：海老屋料理店 0265(72)2158
 会長：伊澤和男 副会長：小川秋實 幹事：宮澤友浩



2016-2017 国際ロータリーのテーマ
人類に奉仕するロータリー
 ROTARY SERVING HUMANITY

2016-2017 RI会長
 ジョン F. ジャーム
 米国(テネシー州)



第1366回例会 平成28年8月23日(火)

■ 点 鐘 12:30

■ ソング 翔け 中央ロータリー 平澤理ソングリーダー



■ ゲスト・ビジター紹介

- ・塩尻北RC 米山カウンセラー 中村修 様
- ・米山奨学生 グェン ティ ベット チン 様 (ベトナム)

■ 会長談話 伊澤和男会長



今日は塩尻北RC米山カウンセラー中村修様、米山記念奨学生グェンティ・ベットチン様、ようこそいらっしゃいました。卓話楽しみにしております。この機会を通して、両国、またご本人との交流がより深まることを心より願うところであります。

さて、会員のみなさまは盆休みどんな有意義な時を過ごされましたか？きっとそれぞれに思い出深いものがあると思います。

私が印象に残ったことは成人式でした。特に私のような小さな村に住んでおりますと、子ども達や若者は本当に宝です。その中でも新しい時代を担う成人の皆さんが一堂に会し、それぞれが意気揚々としている姿は私達に大きな夢を与えてくれます。

彼らが生まれたのは平成7年と8年です。平成7年はあの阪神・淡路大震災が起き、地下鉄サリン事件、また、平成8年はアトランタオリンピックで金3、銀6、銅5と、今回のリオとは大部違います。イチロー選手の活躍でオリックスが球団史上初の日本一になった年でもあります。今、池田さんが夢中になっているポケモンも、ポケットモンスターとしてこの年に生まれました。

盆は故郷、地域との繋がりが多くなり深まる時でもあります。私のところの敬老会出席対象者は73名、夏休み期間中毎朝行なわれるラジオ体操の子どもの出席者は15名、富県小学校の今年卒業生は38名、入学生は24名、去年は12名の入学でした。

伊那市民憲章、私たちのふるさと伊那市は、南アルプスと中央アルプスの雄大な山々に抱かれ、天竜川と三峰川の流れる豊かな自然のもと、人々は歴史を築き、文化の花を咲かせ、産業を育ててきました。私たちは「生きがい」「働きがい」があり、暮らしやすく、平和で希望にみちた伊那市を創造するため、ここに市民憲章を定めます・・・とありますが、思いは複雑でした。

長谷、高遠を除き成人式は8月15日でした。どうか、成人のみなさまの心身ともに健やかな夢多い人生と成長を願うところであります。

同じ年頃のグェンティ・ベットチンさんは日本の若者をどう思いますか。学業は当然ですが、日本の本当の姿を、交流を通して学び、積極的に活動に参加されて、祖国や世界に広めていただければと思います。

■ ニコニコボックス

- ◆中村修カウンセラー様 本日はチンさんと共に宜しくお願い致します。
- ◆塩尻北ロータリークラブ様 よろしくお願い致します。
- ◆伊澤和男 本日は塩尻北RC 中村修様、米山奨学生グエン ティ ベット チン様、ようこそ。卓話を楽しみにしております。どうぞお気軽に交流して行って下さい。
- ◆唐澤稔 米山記念奨学会 中村カウンセラー様、奨学生チン様、歓迎致します。
アルプスイ〜なちゃんソフトボールクラブへの温かいご声援ありがとうございました。
- ◆矢島宏 塩尻北RC 米山カウンセラー中村修様、米山記念奨学生グエン ティ ベット チン様、ようこそ伊那中央RCにお越しいただきありがとうございます。本日はよろしく申し上げます。
- ◆下井達典 元米山奨学生の結婚式で台湾台北市に行って来ました。元留学生の結婚式に参加する都度思うのですが、御世話していたつもりが実はこちらが教えられていたのだと気がきます。今回も紅一色の華やかな結婚式でした。
- ◆小川秋實 幸い薄曇りの気候に恵まれ、またパートナーにも恵まれ、好成績をおさめることができました。
伊澤和男
唐澤千明

■ 幹事報告

宮澤友浩幹事 幹事報告は別紙をご覧ください。

■ 委員会報告

・7月31日(日) RLIパート1の報告 藤澤健二会員



日時 7月31日(日)午前9時～5時15分
場所 塩尻えんぱーく

ロータリーについての勉強会に参加して参りました。私はCグループで、ロータリー歴の長い順番にわかれ、A.B.C.D.E(各6人ほど)の5グループにわかれまして、1授業(45分間)×6項目、休憩は昼休みの休憩のみという大変に密度の濃い内容でした。

なお、9/11、11/6、来年3/5と後3回参加後に卒業証書を頂けるそうです。解らないことが多いですが、頑張って出席をさせていただきます。

・8月6日(土) アルプスイ〜なちゃんソフトボールクラブ全国大会の報告 唐澤稔会員



この度、岡山県で行われました第30回全日本小学生女子ソフトボール大会 全国大会大会への、長野県代表としての出場に際しまして、温かいご声援と過分なるご芳志をいただき心からお礼申し上げます。

大会に於いては、兵庫県代表に敗れ、目標としていた「全国大会一勝」を果たすことは出来ませんでした。それぞれが精一杯プレーし、自分たちの力を出すことが出来たと思います。子供たち選手、監督・コーチ、同行した父母一同、憧れの全国大会で大きな感動を味わうことができました。これも皆様方のご支援のお陰であり、心から感謝いたします。今回の全国大会出場で得た貴重な経験を活かし、なお一層の精進を重ねてくれることと思います。

何卒これからも変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

・8月20日(土) ゴルフコンペの報告・表彰式

鈴木一比古ゴルフ部長

- 優勝：小川秋實会員
- 2位：伊澤和男会員
- 3位：唐澤千明会員



■ 出席報告

会員数42名 出席免除会員7名 長欠会員2名 本日出席者28名 事前メイク1名
出席率80.56% 前回出席率 修正なし

■ クラブフォーラム

「米山記念奨学会」

矢島宏米山記念奨学会委員長



今日は、塩尻北RCから米山カウンセラーの中村修様、米山記念奨学生のグエン ティ ベット チンさん（ベトナム出身・信大経済学部在学）を迎え卓話をいただきます。

ご挨拶 中村修カウンセラー様



塩尻北RCが世話クラブ、私がカウンセラーをさせていただいております。
ベトナム出身で信州大学2年生のグエン ティ ベット チンさんをご紹介致します。

卓話 米山奨学生グエン ティ ベット チン様



私はベトナムのクアンナム県からの出身です。ベトナムと云ったら、よく首都ハノイ、あるいはベトナム経済中心都市ホーチミン市を思い浮かぶ方々が多いでしょう。でも、私の生まれ育ったクアンナム県はそんなににぎやかな都市ではなく、ベトナムの国土の真ん中に位地する地方です。経済は主に観光業を中心としています。

20年前にミソン聖地とホイアン街並みは世界文化遺産になり、地元クアンナムは世界の数少ない県が二ヶ所の世界遺産を持つところになっています。その追い風で、毎年地元を訪れる海外観光客が順調にふえてきて、それとともに、観光関連産業も発達しています、特に、ホイアンにオーダメード屋さんがとても多くて、観光客にも高く評価される。その時に、私は、なぜオーダメードがそんなに発展しているのに、織物業が発達していないのかという疑問に思っていました。

調べたところで、実はいま、残っている織物屋さんは高い品質の商品をつくりつづけるけど、おもな作業は単純な道具で作るので、あまり多量をつくることができなく、結局、高まっている需要に応じできなく、時代の遅れになっていると私は思っていました。それは本当に残念なことだと思い、自分の力でなんとかかかって地元の誇りの織物業を復活させたいという夢を抱えてきた。一人前の職人で高い品質の商品を提出しながら、効率的に多量生産を可能とする織物企業を作りたいです。今、そういう織物企業が地元にあります、あまりは目立ってなく、むしろ苦戦にさらされています。私の考え方は自分が初めての人じゃなくてもいいですが、自分がベストを目指すべきだという。企業を立てるのが簡単なことではないと意識して、さらに、私の家族はもともと織物とかと関わりなく、織物についての詳しいことも知らなかったということもあるため、正直に言うと、この夢を実現できるかどうか、諦めるかという考えが頭をよぎったことがあります。ところが、まだやっていないとわからない、やっていくうちに、いろいろ勉強にもなり、もし失敗していても、やらなくて後悔するという事にならず、むしろ自分を成長させると思っていました。それで、必ず将来この夢を実現させたいです。

さて、ベトナム企業をたてたいならば、ベトナム経済大学で勉強した方がいいじゃないかと考える方が多いでしょうと思います。実は、私はベトナム経済大学に合格した後、日本に留学すると決めました。

きっかけは高校の時日本の青葉奨学金をもらったことがあって、その奨学金の情報で、ホーチミン市にあるドンズーという日本語学校が朝日新聞と携帯して日本留学生を志向するベトナム学生を対象に毎年奨学生を募集しているということを知っていました。この奨学金をもらう奨学生は毎月、日本での学費、家賃や生活費のすべてを朝日会社が支給してもらうが新聞配達をすることです。新聞配達の大変さを想像していましたがやはり、留学というチャンスは農家の家の出身の私にとってとても魅力的でした。日本が大好きと

いうこともあって、戦後の焼け野原の状態であった20年たって世界第二経済大国になった日本を本当に尊敬しました。その日本で経済を勉強するチャンスを逃すべきではないと思いました。日本留学を選んだもう一つの大事な理由は理由若いうちにいろいろ体験して成長していきたいです。

それで、私はホーチミ市で1年間、毎日ほぼ10時間を勉強していました。良かったことはそのドンズー日本語学校は日本のことや日本大学受験の科目もしっかり教えてもらった。1年後に、2012年夏に、朝日奨学金の試験に合格して、同年の秋にやっと日本留学できました。

来日して、東京で新聞を配達しながら日本語学校に通いました。アルバイトの大変さを忘れられないが、お店の皆の優しさやお客さんにたいする対応という日本人のおもてなしをしみじみ実感できていた。はじめ自分が働いたお金をもらった大喜びも忘れがたいです。それがすべて自分にとってとても貴重な経験だと思います。

赤門会日本語学校でも、先生が素晴らしくやさしくしてくれて、日本での一人暮らし生活も寂しくも感じなかった。また、学校で、いろいろ国の友達が作れて、東京のいろいろなところを見学していました。1年半後やっと、信州大学の経済学部合格しました。

信大に入ったらいま3年生になりましたが、やはり、日本の経済大学の教育が素晴らしさを体験できました。ベトナム国立大学で勉強している親友とよく話したことで日本大学の素晴らしさを分かってきた。ゼミという学習スタイル、公的機関の幹部のスピーカーとして授業をすること、見学や就職サポートといったことをこの大学だけで受けられることです。日本で勉強できて幸いと思います。

信大では各国からの留学生も多いので、勉強以外にも、交流活動にもよく参加し、自分が留学生として母国の文化と人を世界に知らせる使命を果たしていると自負しています。

これから、大学を卒業してから、大学院に進学するとかかんがえました。大学院で企業の管理、運営といった経営学をもっと深く学びたいと思っています。ここに後1年半にいますが、今年のロータリーの奨学生になる弾みで、もっと勉強と社会活動にも参加して、より充実な大学生活を送っていきたく思います。

質疑応答

Q：難しい漢字をどうやって覚えるのですか。

A：ベトナムでは昔、漢字を使っていました。今はローマ字ですが、漢字の意味を先に覚えました。

Q：ベトナムでは留学先としてどこの国が多いですか。

A：ヨーロッパが多いです。最近、日本も多くなってきました。私は、日本が好きだったので選びました。

Q：実家の農業はどの位の面積がありますか。また、機械化は進んでいますか。

A：2,000㎡位で普通です。稲作は二期作ですが、日本に比べるとまだまだ機械化は進んでおりません。



■ 点 鐘

13:30

次回例会

8月30日(火)

14:00～ マレットゴルフ大会(羽広マレットゴルフ場)

18:30～ 納涼家族例会(海老屋料理店)